

地域住民も商店主も、病院も学校もみんな反対で～す

サテライト梅田(競輪・場外車券売場)

賑わいを増してきた福島をギャンブルの町にしたいくない

サテライト梅田に
反対する商店主の会

代表 鮎屋の居酒屋 寿よし
フランス料理 大西亭
080 5308 6734



福島5丁目にあるゲートタワービルに競輪・場外車券売場(サテライト梅田)の開設計画が再浮上。今年7月より、町会を中心に反対の運動が再度とりくまれています。そのような中、設置・開発業者の巻き返して、福島聖天通り商店街を除く福島区内の6商店会長が開設に同意したことが明らかになりました。

こんなことになっては大変

- * 営業日数300日のうち80日が午後9時までのナイター営業。
- * 毎日3000人以上のレースに負けた人が駅に殺到、負け券や缶が路上に。
- * まじめなお店が廃業し、後には風俗店やサラ金が出店し、その広告も電柱に。

福島駅周辺で商売をがんばっている商店主が、「サテライト梅田に反対する商店主の会」を発足させました。

8月28日には、福島1丁目から8丁目の109店舗の連名で、3万世帯に新聞折込をし、商売人も反対であることを知らせました。



「わかった」 5商店会長

競輪 場外車券売場で申し入

9月20日

9月20日に「競輪・場外車券売場(サテライト梅田)」に反対する商店主の会のメンバー7人が、「賛成」

を表明している商店会長5人を訪問しました。地元の商店主の「反対」の迫りに、「わかった」

商売人も大反対です

近畿産業局に申し入れ

9月26日

福島に競輪・場外車券売場はいらないと、9月7日に地域住民が、2万3、135人分の署名を持って近畿経済産業局に申し入れに行きました。

9月26日(火)には、「サテライト梅田に反対す

る商店主の会」の代表「寿よし」さんから3人が申し入れに行きました。

「会」では事前に「賛成」を表明した商店会長を訪問・説得し、3人が「反対」署名に応じ、1人の商店会長は、自分の商店会を中心に130人分の反対署名をこの日までに集めてくれたことを報告しました。地域住民も商店主もみんなが反対していることになります。

「競輪の福島」はいや

10月11日に、西梅田に事務所を構えたいというコンピュータ関連会社から、競輪場外車券売場(サテライト梅田)は本当にできるのか、できたら困るとの電話があり、開設を絶対阻止しようとして訴えました。

「商店街に好ましくない」

経済産業省・小売商業係長

10月25日



『占い商店街』として、国からも表彰されています。福島駅周辺は今、福島聖天通り商店街を中心にして新店舗も増え、若い女性客も集まる賑わいの町です。その100メートル先に『競輪施設』が出来たら、商店街は死んでしまいます。国は開設の許可をださないようにお願いします。係長は(手渡された資料を熱心にみて)知りませんでした。私は商店街にとつて好ましいものではないと思います」と話されました。

10月25日(水)、経済産業省に「競輪・場外車券売場(サテライト梅田)」に反対する商店主の会」として交渉を行いました。「福島聖天通り商店街は